

## 機能強化計画の進捗状況(要約)

## 1. 15年4月から9月までの全体的な進捗状況及びそれに対する評価

## (1)平成15年度上半期の進捗状況

当行は、職員の中小企業支援スキルの向上を図るため、第二地銀協主催の「目利き研修」等へ職員を派遣するとともに、派遣職員による行内での研修会を開催し、人材の育成に努めた。

中小企業金融の再生に向けた取組みについては、経営改善指導先に対する経営改善指導に取り組み、13先のランクアップを図ることができた。また、中小企業支援センターおよび商工会議所等との情報交換を行うとともに、スコアリングモデルを活用した無担保商品の取扱いを開始したほか、新たな創業・新事業支援商品の取扱いについて検討し、具体的に開発準備作業を進めた。

## (2)進捗状況に対する評価

機能強化計画の進捗状況は、実施スケジュールに沿って順調に進展してきていると考えている。引き続き当行に課せられた地域金融機関としての社会的責任と公共的使命を認識し、計画のスケジュールに沿った取組みを継続して行くとともに、「地域社会に信頼され、親しまれ、お客さまの相談に乗れる存在感のある銀行」を目指していく方針である。

## 2. アクションプログラムに基づく個別項目の計画の進捗状況

(注)各個別項目の番号は、アクションプログラムの要請事項の番号をそのまま使用しておりますので、連続性はありません。

項目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況 (15年4～9月)	備考 (計画の詳細)
		15年度	16年度		
I. 中小企業金融の再生に向けた取組み					
1. 創業・新事業支援機能等の強化					
(1)業種別担当者の配置等融資審査態勢の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業調査室による業種特性や事業見通しの検討を行う。</li> <li>第二地銀協主催の研修へ参加する。</li> <li>研修の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業調査室の活用</li> <li>第二地銀協主催の研修へ参加</li> <li>研修の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業調査室の活用</li> <li>第二地銀協主催の研修へ参加</li> <li>研修の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業・新事業融資については、産業調査室のマーケット分析等を活用し、審査を行った。</li> <li>創業・新事業支援のための融資商品の取扱いについて検討し、具体的に開発準備作業を進めた。</li> </ul>	
(2)企業の将来性や技術力を的確に評価できる人材の育成を目的とした研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>融資関連研修の実施と内容の見直しを行う。</li> <li>第二地銀協主催の「目利き研修」へ参加する。</li> <li>通信講座および資格取得を奨励する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行内研修の実施</li> <li>第二地銀協主催の研修へ参加</li> <li>通信講座、資格取得の奨励</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行内研修の実施</li> <li>第二地銀協主催の研修へ参加</li> <li>通信講座、資格取得の奨励</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>融資関連研修会を開催した。</li> <li>第二地銀協主催の「目利き研修」へ参加した。</li> <li>中小企業診断士、ファイナンシャルプランニング技能士等の資格取得を奨励した。</li> </ul>	
(3)産学官とのネットワークの構築・活用や日本政策投資銀行との連携。「産業クラスターサポート会議」への参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本政策投資銀行と情報交換を行う。</li> <li>産業クラスターサポート金融会議等へ参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本政策投資銀行との情報交換</li> <li>産業クラスターサポート金融会議等へ参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本政策投資銀行との情報交換</li> <li>産業クラスターサポート金融会議等へ参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本政策投資銀行との情報交換を行った。</li> <li>「関東甲信越・静岡地域産業クラスターサポート会議」へ参加した。</li> </ul>	
(4)ベンチャー企業向け業務に係る、日本政策投資銀行、中小企業金融公庫、商工組合中央金庫等との情報共有、協調融資等連携強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本政策投資銀行等との情報交換に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本政策投資銀行等との情報交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本政策投資銀行等との情報交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本政策投資銀行との情報交換を行った。</li> </ul>	

(5) 中小企業支援センターの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業支援センターとの情報交換を積極的に行う。</li> <li>・起業者等の支援を一層推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業支援センターとの情報交換</li> <li>・起業者等への支援策検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業支援センターとの情報交換</li> <li>・起業者等への支援策検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業支援センターおよび商工会議所等との情報交換を行った。</li> <li>・創業・起業について、松本商工会議所のチャレンジ起業相談室との情報交換を行った。</li> <li>・M&amp;A案件について、中小企業支援センターの機能活用を図った。</li> </ul>	
2. 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化					
(1) 経営情報やビジネス・マッチング情報を提供する仕組みの整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業調査室の積極的活用を図る。</li> <li>・中小企業支援センター、商工会議所等との情報交換を積極的に行う。</li> <li>・ホームページの活用を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業調査室の活用</li> <li>・中小企業支援センター、商工会議所等との情報交換</li> <li>・ホームページの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業調査室の活用</li> <li>・中小企業支援センター、商工会議所等との情報交換</li> <li>・ホームページの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業調査室が、経営情報等の提供を行った。</li> <li>・中小企業支援センターおよび商工会議所等との情報交換を行った。</li> </ul>	
(3) 要注意先債権等の健全債権化及び不良債権の新規発生防止のための体制整備強化並びに実績公表	(別紙1および別紙2参照)				
(4) 中小企業支援スキルの向上を目的とした研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・融資関連研修の実施と内容の見直しを行う。</li> <li>・第二地銀協主催の「ランクアップ研修」へ参加する。</li> <li>・通信講座および資格取得を奨励する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行内研修会の実施</li> <li>・第二地銀協主催の研修へ参加</li> <li>・通信講座、資格取得の奨励</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行内研修会の実施</li> <li>・第二地銀協主催の研修へ参加</li> <li>・通信講座、資格取得の奨励</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・融資関連研修会を開催した。</li> <li>・第二地銀協主催の「ランクアップ研修」へ参加した。</li> <li>・中小企業診断士、ファイナンシャルプランニング技能士等の資格取得を奨励した。</li> </ul>	
(5) 「地域金融人材育成システム開発プログラム」等への協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域金融人材育成システム開発プログラム」について情報収集を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該プログラムはまだ県内に進展していない。</li> <li>・地域の中小企業の新入社員を対象とした研修会を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成16年以降の全国展開により協力のあり方を検討</li> </ul>
3. 早期事業再生に向けた積極的取組み					
(1) 中小企業の過剰債務構造の解消・再生の取組み。「早期事業再生ガイドライン」の趣旨を踏まえた事業再生への早期着手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営改善指導を実施する。</li> <li>・早期事業再生への取組みを強化する。</li> <li>・第二地銀協主催の「企業再生支援者養成研修」へ参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営改善指導の実施</li> <li>・第二地銀協主催の研修へ参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営改善指導の実施</li> <li>・第二地銀協主催の研修へ参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営支援担当は、M&amp;Aの活用等、取引先企業の早期事業再生に向けた取組みを行った。</li> <li>・第二地銀協主催の「企業再生支援者養成研修」へ参加した。</li> </ul>	
(2) 地域の中小企業を対象とした企業再生ファンドの組成の取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業再生ファンドの組成について情報収集を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本政策投資銀行との情報交換を行った。</li> </ul>	
(3) デット・エクイティ・スワップ、DIPファイナンス等の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DIPファイナンス等について検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DIPファイナンス等については、具体的な案件はなかった。</li> </ul>	
(4) 「中小企業再生型信託スキーム」等、RCC信託機能の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・RCC信託機能活用についての情報収集を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・RCC信託機能の活用については、具体的な案件はなかった。</li> </ul>	
(5) 産業再生機構の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業再生機構活用についての情報収集を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業再生機構の活用については、具体的な案件はなかった。</li> </ul>	

(6) 中小企業再生支援協議会への協力とその機能の活用	・中小企業再生支援協議会について情報収集に努める。	・情報の収集	・情報の収集	・中小企業再生支援協議会(企業再生支援センター)との情報交換を行った。	
(7) 企業再生支援に関する人材(ターンアラウンド・スペシャリスト)の育成を目的とした研修の実施	・融資関連研修の実施と内容の見直しを行う。 ・第二地銀協主催の「企業再生支援者養成研修」へ参加する。 ・通信講座および資格取得を奨励する。	・行内研修会の実施 ・第二地銀協主催の研修へ参加 ・通信講座、資格取得の奨励	・行内研修会の実施 ・第二地銀協主催の研修へ参加 ・通信講座、資格取得の奨励	・融資関連研修会を開催した。 ・第二地銀協主催の「企業再生支援者養成研修」へ参加した。 ・中小企業診断士、ファイナンシャルプランニング技能士等の資格取得を奨励した。	
4. 新しい中小企業金融への取組みの強化					
(1) 担保・保証へ過度に依存しない融資の促進等。第三者保証の利用のあり方	・キャッシュフローを重視していく。 ・ローンレビューを徹底していく。	・キャッシュフローの重視 ・ローンレビューの徹底	・キャッシュフローの重視 ・ローンレビューの徹底	・キャッシュフローを重視し、企業本来の事業性を見極めた審査を行った。 ・ローンレビューを徹底した。	
(3) 証券化等の取組み	・証券化の動きおよびCLO等の動向について、情報収集を行う。	・情報の収集	・情報の収集	・県内において、CLO等の証券市場を構築する動きはみられなかった。	
(4) 財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資プログラムの整備	・財務諸表の精度が一定水準以上の企業等に対する新商品の検討を行う。	・情報の収集 ・新商品の検討	・情報の収集 ・新商品の検討	・長野県信用保証協会との提携により、スコアリングモデルを活用した無担保・代表者保証のみ(原則として第三者保証人不要)の商品「ながぎんビジネスローン30型・100型」の取扱いを開始した。	
(5) 信用リスクデータベースの整備・充実及びその活用	・融資支援システムを稼働させ、高度化を図る。	・融資支援システムの稼働 ・信用リスクデータの蓄積 ・金利適正化の徹底	・信用リスクデータの蓄積 ・金利適正化の徹底	・融資支援システムの稼働準備を進めた。	
5. 顧客への説明態勢の整備、相談・苦情処理機能の強化					
(1) 銀行法等に義務付けられた、貸付契約、保証契約の内容等重要事項に関する債務者への説明態勢の整備	・金融検査マニュアル、各ガイドライン等に基づき作成した行内規則等により説明態勢の整備に努めている。	・行内規則等の見直し ・説明態勢の整備	・行内規則等の見直し ・説明態勢の整備	・与信取引に関する行内規則等について検討し、具体的に準備作業を進めた。	
(3) 相談・苦情処理体制の強化	・金融円滑化会議等へ参加する。	・金融円滑化会議等へ参加	・金融円滑化会議等へ参加	・「地域金融円滑化会議」へ参加した。	
6. 進捗状況の公表	・半期ごとの決算発表と同時期に、ホームページへの掲載等の方法により公表する。	・平成15年度上半期の公表	・平成15年度下半期の公表 ・平成15年度通期の公表 ・平成16年度上半期の公表	・リレーションシップバンキングの機能強化計画の要約の公表を行った。	・平成17年には平成16年度下半期および平成16年度通期の公表